



なかむら実

中村みのる県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

政党機関紙「しんぶん赤旗」

6月定例県議会一般質問



壇上で一般質問を行う中村実県議

中村実県議（船橋市選出、3期）は6月定例県議会
で登壇し、一般質問に臨みました。信念に基づいて、
思い描く故郷づくりに力を注いでいる中村県議は、
「公務員の中立性、公平性の観点から、県費で特定の
政党機関紙を購読すべきでない」として、知事部局や
教育庁などで購読している「しんぶん赤旗」の部数を
質問しました。また、LGBT当事者団体「白百合の会」
代表の森奈津子氏の講座が急きよ、中止になった背
景について、県の担当部長に聞きました。中村実県
議の質疑と熊谷知事ら県執行部の答弁を特集します。

中村議員 政党機関紙 「しんぶん赤旗」の公費によ
る購読については、平成30
年10月17日の決算委員会に
て取り上げて以降、問題を
提起してきた。
県として、情報収集の一
環として購読すること自体
を否定するものではないが、
公務員の中立性、公平性の

県公費による購読は 十分、必要性考慮を 中村県議

中村実県議は、必要性を十分に考慮するべきと申し上げてきた。
平成30年10月17日の決
算委員会における答弁で
は、平成30年4月の購読
部数は120部と、47都
道府県中、群を抜いて第一
位だった。
その後、今日に至るまで
の間、問題提起を重ねてき
たが、令和6年度予算委員
会で確認した購読の実績数
字は28部だった。同日の予
算委員会ではまた、令和6
年度の購読を予定している
部数は24部との答弁があっ
た。

観点からは、
これまでの
決算委員会
一般質問、
そして予算
委員会です
べてきた考
えに変わり
はなく、そ
の購読部数

前回の質
問から1年が
経過した。本
日、改めて公
費による購読
の状況を確認
したい。そこ
でうかがうが、
しんぶん赤旗
の直近の公費
購読部数の状
況はどうか。
また、日刊
日曜版など、
その内訳はど
うか。
総務部長

クーリングシェルターや涼み処 熱中症予防へ増設要望

中村議員 熱中症には、
県民自らが予防するための
適切な行動をすることが重
要と認識しているが、クー
リングシェルターや涼み処の
設置の取り組みも併せて推
進していくべきと考えます。
そこであうかがうが、クー
リングシェルターや涼み処の
設置促進に向けて、県はど
のような取組をしていくのか。
環境生活部長 熱中症は、
適切な対策により予防でき
ることから、県民一人一人へ
の注意喚起が重要であると
ともに、暑さから避難する
ことのできるクーリングシェ
ルターや涼み処等の利用も
有効と考えています。
今年度の設置状況につい
ては、現在調査をしている
ところですが、令和6年度
においては、公共施設や商

業施設などに、クーリング
シェルターは42市町村で7
15施設、涼み処は42市町
村で611施設が設置され
たところです。
市町村に対しては、今月
に予定している説明会にお
いて、危険な暑さから避難で
きる場所の必要性など制度
の趣旨の周知や取組事例の
紹介を行うとともに、取組
の進んでいない市町村には、
個別に助言を行っていくなど、
引き続き設置促進に向けて
取り組んでまいります。
中村議員 今後、
取り組む市町村や、
施設の増加に向けて、県に
は、更なる取組を進めてい
ただくよう、また、県民の
皆様が施設を積極的に利用
できるよう周知していただ
くよう要望する。

中村みのる プロフィール

○経歴○

- 昭和42年9月生まれ
西海神小、葛飾中、県立八千代高、
中央大学法学部法律学科卒業
- 平成3年4月 住友重機械工業入社
- 平成11年4月 船橋市議会議員
初当選（4期連続当選）
- 平成27年4月 県議会議員初当選
（3期連続当選）

○現職○

- 県議会 文教常任委員会委員

Web : minoruclub.com



毎日更新中!!

要望
中村議員 24部へ
の変遷の道のりが
いかに険しいものであつた
かは私もよく知るもので
あります。
今後、時代に逆行し、
県民の皆様の期待を裏切
ることがないように強く要望
する。

ペット多頭飼育 福祉支援必要なケースも

動物行政との連携強化

中村議員 多数の動物を抱え、適切に管理できなくなってしまう「多頭飼育問題」は崩壊する事例も少なくなく、動物だけでなく、飼い主自身の生活状況や周辺の生活環境にも悪影響を及ぼす社会的な問題である。

では問題の解決を図ることは難しく、この問題の対応にあたっては、「人の問題」と「動物の問題」として別々に対応するのではなく、動物愛護と社会福祉、それぞれの分野の行政職員や専門家等が連携し、対応していくことが必要と考える。

知事 多頭飼育問題については、飼い主の生活困窮や社会的な孤立など、福祉的支援が必要な場合において、問題が長期化する傾向が見られることから、背景にある根本的な原因の解決を図ることが重要である。

そのためには、市町村等の福祉部局に国のガイドラインを周知するなど、動物行政と福祉行政の連携に取り組んでおり、より効果的な周知や連携に向けた課題を把握するため、行政機関と社会福祉関係の事業者等を対象に、令和7年2月から3月にかけて連携状況等に係るアンケートを実施



県執行部の答弁に対して
要望を行う中村実県議

長期債務で経営苦しく

中村議員 東葉高速鉄道の経営安定化に向けた県の取り組み状況はどうか。

総合企画部長 東葉高速鉄道は、利用者が増加基調で推移し、令和5年度決算において14期連続の黒字を計上した一方、いまだ約2200億円の長期債務を抱えていることや金利が上昇傾向にあることなどから、経営環境は依然として

東葉高速鉄道

厳しいものと認識しております。このため、国や県、沿線市、会社等で構成する東葉高速自立支援委員会では、毎年度、長期収支推計のロ－リングを行いながら、会社の経営状況等を検証するとともに、支援のあり方について協議しているところです。

要望 **中村議員** 引き続き、経営安定化に向けて、県としてもしっかりと取り組むよう要望する。また、経営安定化が前提とはなるが、通学定期の値下げは、子育て支援の観点からも重要であるので、会社や県、沿線市が連携して、検討を進められるよう要望する。

森奈津子氏の講座中止 キャンセルカルチャーに該当

施したところ。今後、アンケートの結果をとりまとめ、動物愛護分野と社会福祉分野の効果的な連携方法について検討し、

要望 **中村議員** アンケート結果を踏まえた

効果的な連携方法について期待しているため、引き続き、動物行政と社会福祉行政の連携強化に取り組んでいただくよう要望する。

あおり運転2105件検挙 3件に妨害運転罪

中村議員 あおり運転の取締り方針はどうか。

警察本部長 県警では、車間距離不保持や急ブレーキ禁止違反など、あおり運転の対象となる違反行為の交通指導取締りを推進するとともに、その違反行為が他の車両等の通行を妨害する目的で行われた運転に対しては、妨害運転罪や危険運転致死傷罪を適用するなど、厳正に対処しているところです。

中村議員 令和6年度中のあおり運転の対象となる違反行為の取締り件数及びあおり運転の取締り件数はどうか。

警察本部長 令和6年度中は、あおり運転の対象となる違反行為2105件を検挙し、また、他の交通に危険を生じさせるあおり運転行為3件に対し妨害運転罪を適用しております。

要望 **中村議員** あおり運転を「しない、させない、許さない」社会環境の醸成に努めるよう、併せて要望する。

健康福祉部長 昨年度は、講座の開催に関する多数の様々な御意見が寄せられ、講座を行った場合、管理運営上、支障をきたすおそれがあると判断し、中止としたものです。

中村議員 損なわれた法的利益は何か。
健康福祉部長 講座に参加を予定されていた県民の皆様や準備に携わった関係者の方には、御迷惑をお掛けしました。なお、当該事業は委託に

意見 **中村議員** キャンセルカルチャーについて、私自身講座に申し込み、貴重な機会を奪われた当事者として、引き続き問題提起していく。

意見 **中村議員** 侵害された法的利益を回復するためには調査を続行し、問題を提起していく。

●県政と船橋市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

中村みのる 県事務所

TEL.047(433)4047 FAX.047(433)4024

〒273-0031 船橋市西船4-29-17 ルーラル5番館1F